

1.化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社
東京都中央区日本橋本町4-3-8
担当
TEL(03)3270-2701
FAX(03)3270-2720
緊急連絡 同上
作成 平成21年12月4日

化学物質等のコード : 2054-5255

化学物質等の名称 : タングステン酸

2.危険有害性の要約

分類の名称 : 分類基準に該当しない。
危険性 : 不燃性であり、通常の実取において危険性は低い。
有害性 : 吸入又は経口実取すれば有害である。眼、粘膜に接触すると刺激作用がある。
長期暴露により不快感、吐き気、頭痛等が起こる恐れがある。
環境影響 : データなし

3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物
化学名又は一般名 : タングステン酸
成分及び含有量 : 90%以上%(WO₃として)
化学式または構造式 : H₂WO₄
危険、有害成分 : 設定されていない。
分子量 : 249.86
官報公示整理番号(化審法): データなし
CAS No. : 7783-03-1 : 1314-35-8(WO₃)
危険有害成分 : 特になし

4.応急処置

目に入った場合 直ちに多量の水で15分以上洗い流す。異常があれば医師の手当を受ける。
吸入した場合 新鮮な空気の場所に移し、充分にうがいさせる。症状があるときは、医師の手当を受ける。
皮膚にふれた場合 多量の水で石鹼を用いて洗う。炎症を生じた時は医師の手当を受ける。
飲み込んだ場合 大量の水を飲ませ、吐かせる。異常があれば医師の手当を受ける。

5.火災時の処置

消火方法 本品は不燃性である。周辺火災の場合移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。移動不可能な場合には周辺を水噴霧で冷却する。
消火剤 水、泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素など
周辺火災に適した消火剤を使用する。

6.漏出時の措置

掃き集めて回収し、そのあとを多量の水を用いて洗い流す。この場合、濃厚な廃液が河川等に排出しないように注意する。

7.取扱いおよび保管上の注意

取扱い上の注意
・吸い込んだり、目、皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。
・取扱い場所には局所排気装置を設置する。使用後は容器を密栓する。
・漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに粉塵を発生させない。
・容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等の粗暴な扱いをしない。
保管上の注意

容器は直射日光を避け、なるべく涼しい場所に貯蔵し、密閉して、空気との接触を避ける。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度 業環境評価基準 設定されていない。
許容濃度 日本産業衛生学会勧告値 設定されていない。
ACGIH TLV-TWA 5mg(W)/m³,
STEL 10mg(W)/m³; WO₃

設備対策

- ・ 屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。
- ・ 取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

保護具

- ・ 状況に応じ、保護衣、保護眼鏡、保護手袋、保護長靴を使用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観形状特性 白色～だいたい黄色の粉末
比重 5.5
引火点 データなし
発火点 データなし
爆発範囲(爆発限界) データなし
融点 データなし
沸点 データなし
溶解度(水) 水にほとんど不溶
溶解度(溶媒) ふっ化水素酸に可溶。濃塩酸にやや可溶
蒸気圧 データなし
蒸気密度 データなし
密度 データなし
pH及びその濃度 データなし
分解温度 データなし
オクタノール/水分配係数 データなし
その他 データなし

10. 安定性及び反応性

安定性・反応性 硫酸をいれたデシケータ中で安定で水を失わない。
100～110℃でゆっくりと2WO₃・H₂Oとなる。
さらに高温に熱するとnWO₃・H₂Oを経てWO₃となる。

11. 有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

毒性

急性毒性 LD50:(経口)ラット(WO₃) 1059mg/kg
亜急性毒性 データなし
慢性毒性 データなし
刺激性(皮膚、眼) : データなし
感受性 : データなし
変異原性 : データなし
変異原性(微生物、染色体異常): データなし
皮膚腐蝕性 : データなし
がん原性 : データなし
生殖毒性 : データなし
催奇形性 : データなし
暴露による影響(単回、反復、連続) : データなし
その他 : データなし
その他(水と反応して有毒なガスを発生する等を含む)
: データなし

12. 環境影響情報

分解性 : データなし
蓄積性 : データなし
魚毒性 : データなし
その他 : データなし

13. 廃棄上の注意

水に不溶性のため、そのまま埋め立て処分する。

14.輸送上の注意

容器の破損、漏れが無いことを確かめ、衝撃・転倒・落下・破損の無いように積み込み、荷ぐずれ防止を確実に行う。
該当法規に従って取扱、包装、表示、運送を行うこと。

(国、都道府県並びにその地方の法規、条令に従うこと。)

輸送に関する国際規制

陸上輸送 : 規制なし
海上輸送 : 規制なし
航空輸送 : 規制なし
国連分類 : 非該当
国連番号 : 非該当
海洋汚染物質 : 非該当

15.適用法令

労働安全衛生法 : 非該当
化学物質管理促進法(PRTR法) : 非該当
消防法 : 非該当
毒物及び劇物取締法 : 非該当
船舶安全法(危規則) : 非該当
航空法 : 非該当

16.その他の情報

参考文献

化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編
化学大辞典 共立出版
安衛法化学物質 化学工業日報社
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版
化学物質安全性データブック オーム社
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修
中央労働災害防止協会編

このデータは作成の時点における知見によるものですがかならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。